

令和 7 年度岡山県水害対応訓練支援業務委託仕様書

1 業務名

令和 7 年度岡山県水害対応訓練支援業務

2 業務目的

出水期を前に、風水害に対する応急対応力の向上を図るため、市町村・防災関係機関等と共同した水害対応訓練を実施する。この際、タイムライン形式の防災行動計画に基づく応急対応・処置要領を図上訓練するとともに、特定市町村が実施する避難及び避難所運営等の実動訓練と連携する。

本業務は、訓練が円滑に実施され、訓練実施目的が達成できるように、県の訓練統制部及び特定市町村（備前市及び和気町）に対して支援を行うことを目的とする。

3 訓練実施日時

令和 7 年 5 月 27 日（火） 9 時 00 分～17 時 00 分

4 訓練支援場所

岡山県庁（防災・危機管理センター本部会議室・集中配備室）、倉敷市役所及び津山市役所等

5 主要訓練項目

- (1) タイムラインの作成・修正及びそれに基づく対応
- (2) 防災配備体制の段階的強化
- (3) 情報の収集・伝達（県総合防災情報システムの活用）
- (4) 災害対策本部運営（各種会議の開催等）
- (5) 避難情報の発令
- (6) 避難所の開設・運営

6 訓練形式等

- (1) 図上訓練
ロールプレイング方式、ホームステーションプレイ
- (2) 実動訓練
図上訓練に連携した避難所の開設等の実動訓練を市町村ごとに計画する。

7 訓練想定

特定市町村（備前市及び和気町）で大きな被害発生を想定

8 委託業務内容

(1) 事前準備

ア 県主催の担当者会議への参加

4月15日(火)及び5月8日(木)の担当者会議に参加し、その後、委託者と打合せを実施する。(状況によりWeb会議を利用)

イ 備前市及び和気町地域防災計画等の分析等

備前市及び和気町地域防災計画や各種規定及び要領等の収集・分析を行い、その結果を訓練実施計画作成に反映する。

ウ 備前市及び和気町訓練担当者との調整

訓練実施計画作成に際して、備前市及び和気町の訓練担当者との事前調整を実施する。

エ 備前市及び和気町訓練実施計画の作成

県が作成する訓練実施計画に基づき、「令和7年度備前市水害対応訓練実施計画」及び「令和7年度和気町水害対応訓練実施計画」として、訓練シナリオ、状況付与計画、状況付与総括表、状況付与カード、評価チェックリスト(避難訓練含む。)及びその他必要な資料を作成する。

なお、当該計画の作成に当たっては、委託者、備前市及び和気町訓練担当者等と調整を行いながら作成する。

オ 備前市及び和気町の訓練統制部及び訓練実施部に対する説明会等の実施

訓練統制部及び訓練実施部に対する訓練説明会を実施するとともに、これに係る資料を作成する。

カ その他、委託者が必要と認める訓練準備に係る業務を実施する。

(2) 訓練実施

ア 訓練全体の進行管理

県、備前市及び和気町の訓練実施計画に基づき、コントローラーを配置して状況付与を行うとともに、総合防災情報システムへの入力状況を監視して、必要な調整を行うなど訓練全体の進行を管理する。また、必要に応じて訓練進行の是正措置等を行う。

イ 訓練の評価

県、備前市及び和気町の災害対策本部の活動及び実動訓練に係る評価を行う。

ウ 訓練の振り返り

訓練終了後、備前市及び和気町については評価に基づく講評を行う。

また、県庁での振り返りは、委託者と協議して決定した振り返り資料を作成する。

エ アンケートの実施

備前市及び和気町の訓練参加者に対してアンケートを実施し、取りまとめを行う。

オ その他、委託者が必要と認める訓練実施に係る業務を実施する。

(3) 報告書の作成

訓練準備から訓練実施に至るまでの全般を取りまとめた訓練結果報告書を作成す

る。

なお、報告書には次の内容を含めるものとする。

- ア 備前市及び和気町地域防災計画及び各種規程に対する提言
- イ 実動訓練に対する提言
- ウ 県の訓練実施計画等に対する意見

9 成果品

成果品については、以下のとおりとする。

なお、詳細については、委託者と協議し作成すること。

- (1) 訓練結果報告書（印刷物）5部
- (2) 訓練結果報告書の電子データ（CD等電子媒体）4枚
- (3) 訓練実施計画含む作成資料一式の電子データ（CD等電子媒体）4枚

10 納入及び検査場所

岡山県危機管理課（岡山市北区内山下二丁目4番6号 岡山県庁2階）

11 履行期間

契約締結日から令和7年6月30日（月）まで

12 支払い

業務に係る対価の支払は、岡山県による検査後、契約書の定めに基づき行う。